

令和6年9月6日、滝川市立病院と合同救急研修会を行いました。

救急隊員の救命活動やそれらに伴う技術向上を目的として、滝川市立病院麻酔科診療部長井上 光医師や看護師から技術指導を受けました。

心肺停止傷病者を蘇生させるためには、時間との勝負であり、救急隊の活動がとてとても大事になってくるため、今回指導をしてもらった内容をしっかりと訓練して、救命率の向上を図り、より良い救急サービスが行えるように、訓練に励んでいきたいと思ひます。

